

# 【校長室便り】

No.10



H30年5月25日（金）土佐町小中学校 谷内宣夫

## 10～20年後、消える職業・なくなる仕事

最近、人工知能 (AI) やロボットの技術の発展によって、人々は便利な生活を送ることができると期待されていますが、同時に今ある仕事がAIやロボットに奪われてしまう不安も高まっています。今後10～20年でAIやロボットに代替される可能性が高い職業・低い職業について紹介します。

### 参考資料

マイケル・A・オズボーン&カール・ベネディクト・フライ研究員の共同論文「雇用の未来 コンピューター化によって仕事は失われるか」(イギリスオックスフォード大学) と (野村総合研究所) の共同研究



## 無くなる可能性が高い職業・仕事

- ドライバー (タクシー・トラック、バス・宅配等)
- 機械工 (部品製造・塗装・組立・食品加工等)
- 事務員 (一般・医療・学校・窓口・受付・オペレーター・経理等)
- 管理人 (警備員・駅務・設備管理・清掃員・客室員等)
- 製造業 (製パン・製粉・製本・電子機器・自動車・修理業等)
- 販売業 (レジ・レンタカー営業所・訪問販売・露天商等)
- 配達員 (新聞・バイク便・郵便等)



その他、次のような職業や仕事を紹介されていました。

- 高校・大学・小規模農家・印刷業・兵士・通訳・セールスマン・保険外交員・中間管理職・仲卸業者・ガソリンスタンド・旅行代理店・キャビンアテンダント・プログラマー・ネイリスト等々！人工知能やロボットで代替される可能性が高いのは、製造や販売などの現場作業業種が多く、特別な知識やスキルが求められない職業や、データの入力や分析、秩序的・体系的な操作が求められる職業、決まったことを繰り返し行う職業は代替の可能性がある傾向にあるそうです。



この資料には10～20年後に日本の国内労働人口の49%に当たる職業について、人工知能 (AI) やロボットで代替される可能性が高いと書かれています。現実に「グーグルカー」に代表される「無人で目的地まで走る自動運転車」もできています。左記

で紹介した「無くなる可能性の高い職業」の90%以上は、機械に取って代わられるということも書かれていました。

## 無くなる可能性が低い職業・仕事

- アート・インテリア関係 (グラフィックデザイナー・ファッションデザイナー・アートディレクター・ゲームクリエイター 等)
- 医療関係 (外科・内科・歯科・産婦人科・助産師・獣医・精神科医等)
- 福祉関係 (ソーシャルワーカー・ケアマネージャー・介護士・理学療法士・言語療法士・社会福祉施設介護指導員 等)
- 芸能関係 (音楽家・映画関係・アナウンサー・漫画家・舞台演出家・タレント・カメラマン・声楽家・メイクアップアーティスト・俳優・スタイリスト・ミュージシャン・作詞家・作曲家 等)
- 教員関係 (幼保・小学校・中学校・特別支援学校・研究者・スポーツインストラクター・カウンセラー・心理学者・児童民生員等) その他、次のような職業や仕事を紹介されていました。アロマセラピスト・はり師・きゅう師・美容師・バーテンダー・ソムリエ・ツアーコンダクター・コピーライター・バスガイド 等。ロボットやコンピューターは芸術などのクリエイティブな作業には向いていません。抽象的な概念の知識や他者の理解、交渉などが必要な職業は代替が難しい傾向にあるのです。
- 一瞬のひらめきや創造性、個性が必要な創造的な職業。数値化できない人の心を相手にする職業。人とのコミュニケーションスキル (能力) を育成する職業や人間関係をうまく構築させる (協調性) 職業。等が今後必要とされる職業だそうです。



児童・生徒の皆さんが、社会に出て働き始める時には、このような現実が待っています。単純作業・力仕事等の仕事は無くなるのです。人間が機械より優れていること、機械ではできにくいスキルを小中学生の今から身につけていくことが必要なのです。

それは、人とのコミュニケーションを図る力。人を楽しませることができる知恵と能力。抽象的なことを整理したり、必要とされるものを感じ取って (相手の感情を読み取って) 作り出す知識や能力、技能が必要だということです。



また、創造・想像力を養うための様々な体験も大切です。